



荻窪中学校同窓会通信 No.2



同窓会 会長 猪鼻 徳壽 氏 (39 年度卒)

去年の釜石に続き、11月6日に南三陸町、7日に南相馬市と杉商連主催で東日本大震災の視察を中心に出掛けてまいりました。つらい体験と悲しい思い出を乗り越えて南三陸町では復興に向けて、プレハブではありますが新しい商店街が誕生。残された方々の力強い努力が感じられ、希望の光を見た思いでございました。被災された地域のみならず、特に皆様が3.11以降意識する様になったのは「きずな」「つながり」という思いです。荻中も創立65周年を迎え生徒、先生、地域の連携も以前より充実してまいりました。同窓生が全員、荻中で学んだという「つながり」を改めて思い、次回同窓会総会では多くの「友」との再会を期すべく皆で集り、楽しく語らいましょう。



同窓会 顧問 荻窪中学校 校長 小松崎 浩 先生

窪中学校は今年度、昭和22年の創立から数えて65周年を迎えました。その間、13262名の方々が本校を巣立っていかれました。現在、荻窪中学校で日々の学校生活を送っている私たちは、卒業生の皆さんの思いの上に新しい歴史をつくっていることとなります。そのことを感謝し、また、誇りに思い、さらに新しい歴史を刻んでいく思いでおります。今後とも、卒業生の皆さまには、本校に対するお力添えをよろしくお願いいたします。



事務局 荻窪中学校 副校長 和田 義広先生

本年3月杉並区役所を退職し、4月1日付で荻窪中学校第二副校長となりました。合わせて、荻窪中学校同窓会の事務局に任じていただきました。教員の資格はありませんが、伝統ある荻窪中学校のさらなる充実発展に向け鋭意努力して参りますのでよろしくお願いいたします。



事務局 荻窪中学校 副校長 高際 尚子先生

本年度より、荻窪中学校副校長として赴任いたしました。地域運営学校である荻窪中学校における、同窓会の役割は今後もさらに期待されるところだと思っております。事務局として、仲間に加えていただき、住みよい地域社会と愛される学校づくりに微力を尽くしてまいります。

・役 員

会長	猪鼻 徳壽(39年度卒)	事務局	品田 高志 (56年度卒)
副会長	近野 宏 (45年度卒)	会計	宮崎 美恵子(46年度卒)
事務局長	塚本 友子(45年度卒)	会計	鈴木 典子 (56年度卒)
事務局	和田 義広 副校長	会計監査	鴨下 義一 (32年度卒)
事務局	高際 尚子 副校長	会計監査	脇 洋子 (32年度卒)
事務局	石井 喜文(53年度卒)	顧問	小松崎 浩 校長
事務局	田崎 岳志(53年度卒)		

池谷芳彦副校長先生が転出し、和田義広副校長先生、高際尚子副校長先生が同窓会の学校窓口として事務局に入ってくださいました。よろしくお願いいたします。

1. 平成23年度活動報告

(1) 同窓会総会

6月18日(土)

(2) 役員会

10月20日・12月1日・平成24年4月12日

(3) 学年代表者会議

10月29日(土)



参加された方々から、活発で建設的な意見を多くいただき、今後の同窓会の運営の参考になりました。

(4) 学年代表役員新年会

平成24年1月28日

西荻窪の居酒屋で、荻窪中学同窓会の新年会を開催しました。校長先生と副校長先生もお越しになり、同窓会から卒業生に贈る記念品について参加して下さった方々に了解をいただきました。

その後、乾杯をし、楽しい時間をもちました。

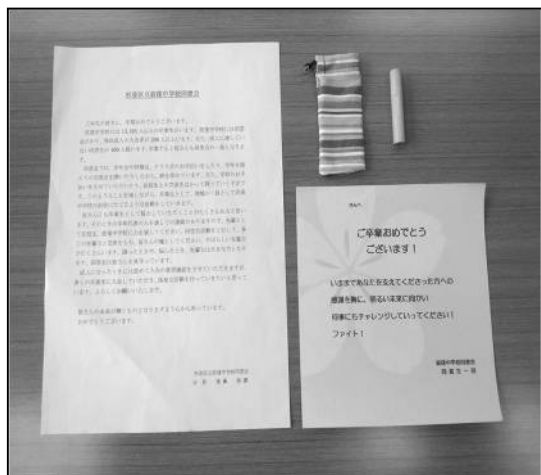


(5) 卒業記念品発注・作成と卒業生保護者向け説明・案内書発行

平成24年3月

卒業生保護者会でお時間をいただき、同窓会の説明と入会及び会費徴収のお願いをしました。皆さん快く入会を了解してくださいました。

(6) 卒業記念品贈呈・同窓会入会式 平成 24 年 3 月 14 日



今年 69 名の新卒業生が同窓会に加わりました。
同窓会からは、卒業記念に印鑑セットを贈りました。
印鑑は印鑑店でお仕事をしている卒業生の保護者の方が便宜を図って下さいました。また、印鑑袋は事務局の石井喜文氏の奥様の石井由美さんが夜なべをしてひとつひとつ手作りで仕上げて下さいました。卒業生宛てのメッセージは事務局で何種類か手作りで用意しました。
みなさんのお力を借りて、思いの詰まった記念品になりました。大切に使ってもらったら何よりです。

卒業式予行の後、卒業する 3 年生の同窓会入会式と卒業記念品贈呈式をおこないました。猪鼻会長が挨拶し、3 年生の学級代表の生徒に記念品を贈りました。学校のご厚意で 1、2 年生の前での入会式、記念品贈呈でしたので、次年度へ繋がっていくことと思います。

2. 平成 24 年度活動

(1) 道徳授業地区公開講座 平成 24 年 6 月 16 日 (土)

卒業生や在籍された先生、卒業生のお子さんが「いのち」について各学年のテーマにそって在校生に授業を行いました。
(敬称略)



1 年 A 組
立 入 聖 堂
僧侶・保護司

「自分が揺れ動くことは大切、悩む事は大事な事」

先生の生徒への声かけに助けられました。
生徒のみなさんが熱心に耳をかたむけてくれました。

1 年テーマ

「生命の尊重・校正な判断」

さまざまな環境における人間と判断力

1 年 B 組

岸 野 節 子

東京都動物愛護推進委員 17 回生 岸野進氏夫人

「感情と理性を分けて考えることの大切さ、
現実を知り自分で何ができるか考えること」

生徒のみなさんが一生懸命聞いてくれました。
子どもたちに「ありがとう」といいたいです。





2年A組
黒田 朋子
26回生

「多くの人とかかわりをたくさんもってほしい」

生徒のみなさんが大変まじめでした。
自分の言葉で気持ちを伝えてくれました。

2年テーマ

「生命と人権の尊重」

さまざまな立場で生きる人への理解

2年B組

池部 弘子
27回生

「地域との繋がり大切さを知ってほしい」

生徒のみなさんが一生懸命聞いてくれました。
大人になって「荻中生でよかった」と思っています。



3年A組
丸田 高広
33回生

「自分を感じることが大切、感じるという気持ちを大切に」

先生に助けてもらい助かりました。

3年B組

宮 直人

獣医師 22回生 宮信雄氏ご子息

「正しい知識、考えをもっておこなう判断が大切
一生懸命勉強して、一生懸命生きていけば正しい判断ができる」

非常にまじめに聞いてもらえて嬉しかったです。
「初めて考えた」「考えさせられた」という感想が多くとてもよかったです。



3年テーマ

「地球という生命体」

生命とのふれあいの大切さを考える



3年C組
小高 辰雄

荻窪中学校元教員（設立時から11年荻窪中学校で教鞭をとられた）
「生きていることをどう考えるか、命をもらって命をつないでいる
他者をも大切にする心が大事」

思いがけず授業ができたことに満足しています。教師として
最初に教壇に立ったのが荻窪中学校、最後に立てて感無量です。



講師の皆さんと先生方

(2) 学年代表者会議 平成 24 年 6 月 16 日 (土)

平成 23 年度の活動報告、会計報告、平成 24 年度活動予定、会計予算が承認されました。規約について確認をおこないました。会計報告及び予算につきましては会員みなさまに同封しました別紙にて、報告とさせていただきます。ご質問、ご意見がございましたら、学校窓口までご連絡をお願いいたします。追って事務局よりご連絡させていただきます。

平成 24 年活動予定 (学年代表者会議時に提示)

- | | |
|------------------|------------------|
| ・ 道徳授業地区公開講座講師手配 | 平成 24 年 5 月 |
| ・ 公開講座参観 | 平成 24 年 6 月 16 日 |
| ・ 学年代表者会議 | 平成 24 年 6 月 16 日 |
| ・ 卒業記念品贈呈 | 平成 25 年 3 月 |

(3) 学芸発表会 平成 24 年 10 月 13 日 (土)

みんな 1 番、みんな金賞！



荻窪中学校創立 65 周年記念学芸発表会が杉並公会堂で開催されました。65 周年にあたり、同窓会は花束を贈らせていただきました。当日は杉並区制施行 80 周年行事が原っぱ広場で開催され、猪鼻会長もそちらに出席予定を、時間を調整して駆けつけてくれました。

生徒のみなさんの歌声はたいへんすばらしく順位をつけるのがむずかしかったと思います。

3. 「先輩、お帰りなさい！」

荻窪中学校 7 回生の 3 年 2 組の卒業生が 6 月 2 日（土）午後 4 時～5 時まで学校見学を行いました。参加されたのは小高辰雄先生を含め 11 名。幹事の中川寿夫さん、江塚さん、斉藤さん、濱本さん、横山さん、両羽さん、洪木さん、斉藤さん、安田さん、平子さんです。高際副校長先生もご同行くださり、校庭、体育館、各教室を見学しました。部活動を行っている在校生も先輩方の来校を歓迎し、外出から戻られた小松崎校長先生も「みなさん、荻窪中学校へお帰りなさい。」とご挨拶くださいました。先輩方と大変楽しい時間を持てました。先輩、また帰ってきてください！待っています。

先輩からお礼の手紙が届きました。（一部抜粋）

「先日は大勢でお邪魔したにもかかわらず、校長先生、副校長先生のあたたかいおもてなしをいただきまして一同感激いたしました。生徒のみなさんひとり一人がきちんと私たちにむかって挨拶をしてくださったこと、とても嬉しかったです。私共が通学していた頃とはだいぶ様変わりした学舎の内外でしたが、それでも不思議ですよね、校庭で聞こえる元気な生徒さんたちの声にいつしか懐かしいあの頃の風景がはっきりとよみがえってきたのです。中学生の自分にもどって話をしていましたから。伺ってほんとうに良かったと思っています。……」

事務局では先輩方、みなさまのお帰りをお待ちしています。学校見学も随時お受けいたします。

4. みなさんの活動

・ 5 月 21 日（月）松本一先生の伊万里焼作品展に行ってきました。先生らしい作品がたくさん展示されていて、思わず笑みがこぼれました。先生も大変お元気で、精力的に創作活動をおこなっています。陶芸の生徒さんだけでなく、教員時代の友人の方、荻中卒業生も来ていました。帰りに作品展に足を運んだご褒美にぐい呑みをいただきました。楽しいひと時を過ごしてきました。

・ 第 24 期生（昭和 47 年度卒業 幹事 柳沢・田村・穴迫）

第 33 期生（昭和 56 年度卒業 幹事 品田）

第 35 期生（昭和 58 年度卒業 幹事 慶松） 他

同窓会総会後同期会が開かれています。来年は第 2 回同窓会総会が開催されます。この機会に同期会を開くのもいかがでしょうか。同窓会事務局ではみなさまの同期会のお手伝いもさせていただきますので何かありましたらご連絡ください。

5. お知らせ

来年、平成 25 年は同窓会総会が開催されます。事前にお知らせさせていただきますが、多くの皆さまのご出席をお願いいたします。総会は皆さまのご出席で成立いたします。どうぞよろしくお願いいたします。総会時に同期会やクラス会をおこなうのはいかがですか。昨年の開催時にも多くの学年で開かれました。また、当日学校見学等、いろいろなイベントを企画いたします。ご希望がありましたら事務局までご連絡ください。

－ 編集後記 －

今年の残暑は大変酷かったですね。皆さま体調は崩されませんでしたか？そんなことを思っていたらもう寒い冬。この頃は一段と寒さが厳しく感じられます。皆さま、体調に十分お気をつけください。そうして皆さまにとって新しい年が喜び多い年となりますように。

発行責任者 事務局 塚本友子

< 荻窪中学校同窓会事務局 > TEL : 03-3399-0196 ・ FAX : 03-3399-7830